

さとうきびの交付金単価（案）

	令和7年産	令和6年産
交付金単価	16,860円/ト (対前年産±0円/ト)	16,860円/ト

でん粉原料用かんしょの交付金単価（案）

	令和7年産	令和6年産
交付金単価	34,350円/ト (対前年産+2,010円/ト)	32,340円/ト

注) 上記の交付金単価は、免税事業者に適用されるものであり、課税事業者については、消費税負担相当額を控除した交付金単価（さとうきび：16,010円/ト、でん粉原料用かんしょ：33,310円/ト）を適用。

甘味資源作物の生産振興対策（案）

- さとうきびについては、「さとうきび増産プロジェクト」に基づき、土づくりや優良品種への転換等の取組、生産基盤の整備、担い手・作業受託組織の育成・強化、労働力確保の取組、農業機械の導入、メンテナンス体制の整備及び生産のグリーン化への対応等、産地の生産性向上の取組を支援する（令和6年度補正予算58億円の内数）。
- 自然災害からの生産回復等を支援するためのセーフティネットとして「さとうきび増産基金」の予算を確保し、台風、干ばつ等への適期・適切な対応が可能となるよう、引き続き措置する。
- 鹿児島県及び沖縄県における分みつ糖工場の持続的な生産体制の構築を図るために必要な施設整備等を支援する（令和6年度当初予算121億円の内数、令和6年度補正予算58億円の内数、令和6年度補正予算400億円の内数、令和6年度補正予算110億円の内数）。
- かんしょについては、でん粉原料用かんしょの生産量を増加させるため、新品種（こないしん・みちしずく）への転換や生分解性マルチの導入、省力化のための農業機械の導入や基幹作業の外部化に向けた作業受託組織の育成等、産地の生産性向上の取組を支援する。
また、病害虫対策について、サツマイモ基腐病への対策として、被害軽減に資する輪作の推進や健全な苗・種いも供給能力の強化のほか、サツマイモ基腐病を含む病害虫への防除効果が見込まれる技術の実証のための取組を支援するとともに、排水対策・土層改良等の基盤整備等を支援する（令和6年度補正予算58億円の内数、令和6年度当初予算198億円の内数）。
このほか、用途別の適切な生産・集荷に向け、関係者による情報交換を促進する。

- 持続可能な北海道畑作（てん菜、ばれいしょなど）の確立に向け、需要に応じた生産を基本としつつ、基幹作業の外部化や省力作業機械の導入、ストックポイントを活用した病害虫まん延防止と輸送の効率化、環境に配慮した生産体系構築等の実証など、産地の抱える課題に対応するための取組を支援する（令和6年度補正予算58億円の内数）。
- 持続的なてん菜生産に向けた今後のあり方について、関係者による検討を促進する。